



2017年10月期 第2四半期決算説明会資料

株式会社力ナモト（9678 東京証券取引所第一部・札幌証券取引所）

2017年6月13日

代表取締役社長 営業統括本部長：金本哲男

取締役専務執行役員 経理部長 広報室長：卯辰伸人



1. 2017年10月期 第2四半期連結業績
2. 2017年10月期 業績予想
3. 今後の展開

1. 2017年10月期 第2四半期連結業績

2. 2017年10月期 業績予想

3. 今後の展開

ハイライト(2016年11月1日～2017年4月30日)



売上高 792億10百万円

営業利益 99億93百万円

経常利益 102億42百万円

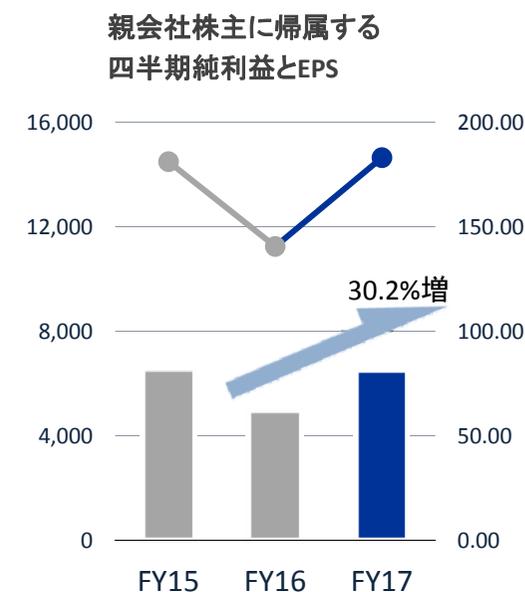
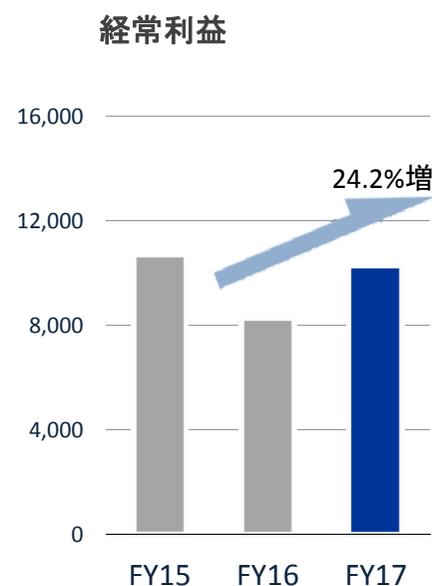
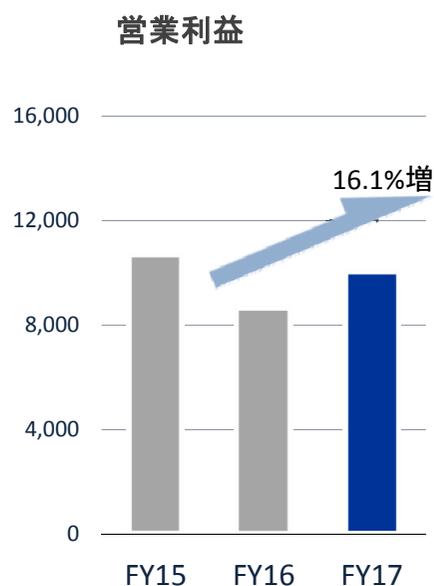
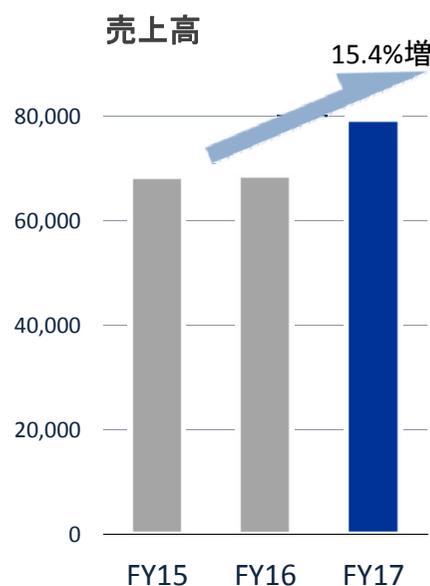
親会社株主に帰属する
四半期純利益 64億68百万円

ハイライト(2016年11月1日～2017年4月30日)



(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	EPS
2017年10月期 第2四半期実績	79,210	9,993	10,242	6,468	¥ 183.03
前年同期比	15.4%	16.1%	24.2%	30.2%	—
2016年10月期 第2四半期実績	68,642	8,605	8,246	4,967	¥ 140.57
前年同期比	0.5%	△19.2%	△22.6%	△23.9%	—

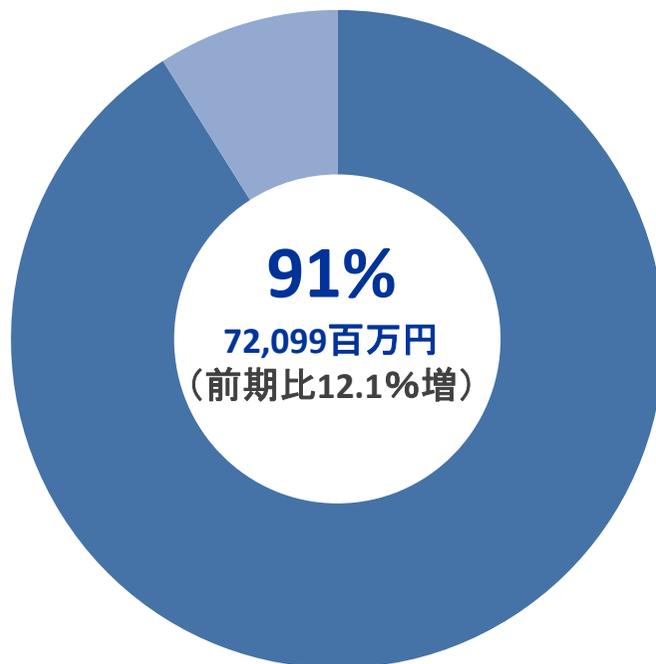


セグメント別実績



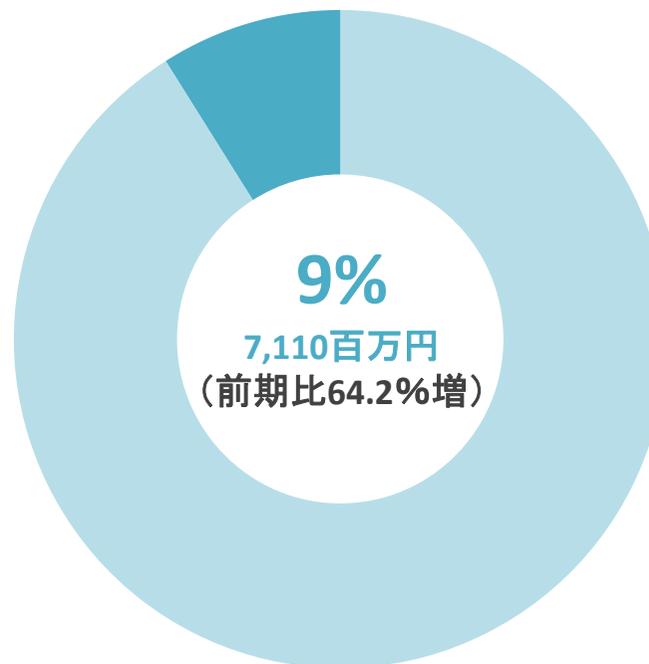
セグメント別の売上比率は建設関連事業が91%、その他の事業が9%

建設関連事業



その他事業

(鉄鋼関連事業・情報通信関連事業・福祉関連事業など)

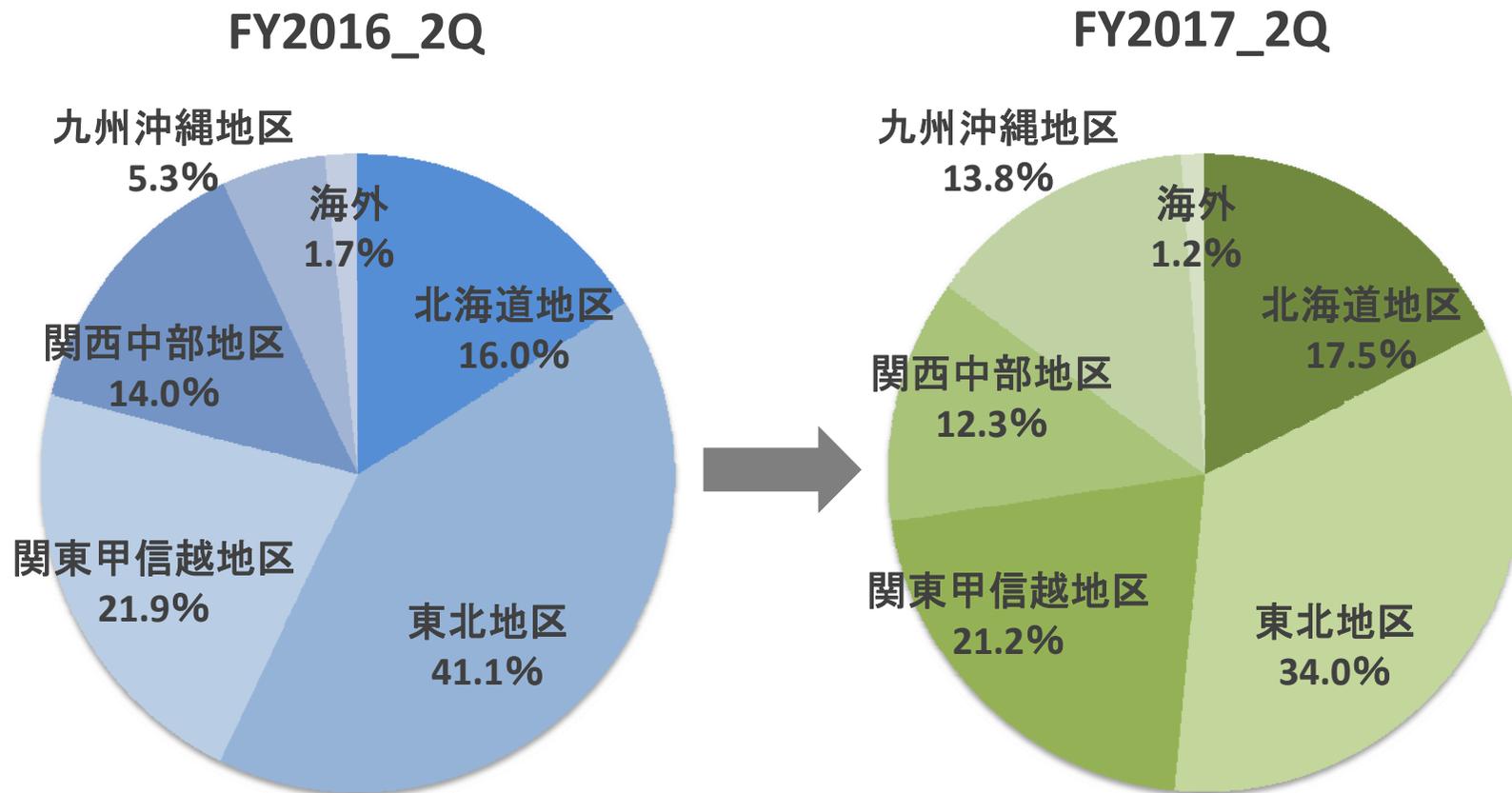


売上高79,210百万円(前期比15.4%増)

建設関連事業：地域別レンタル売上高占有率



(株)ニシケンの連結組み入れにより、これまで拠点展開の少なかった九州沖縄地区の占有率は前期比8.5%増加し13.8%に拡大。



貸借対照表(資産の部)



(単位:百万円)

	FY2016_4Q	FY2017_2Q	増減
流動資産	85,945	94,064	8,119
現金及び預金	33,209	40,354	7,144
建設機材	10,265	10,966	700
その他の流動資産	42,469	42,744	274
固定資産	134,891	136,102	1,211
有形固定資産	124,776	126,004	1,227
レンタル用資産	189,549	195,075	5,525
減価償却累計額	△114,596	△119,258	△4,661
レンタル用資産(純額)	74,953	75,817	864
その他の有形固定資産	49,823	50,187	363
無形固定資産	1,292	1,469	177
投資その他の資産	8,821	8,627	△193
資産合計	220,836	230,167	9,331

貸借対照表(負債・純資産の部)



(単位:百万円)

	FY2016_4Q	FY2017_2Q	増減
負債の部			
流動負債	70,152	74,747	4,594
支払手形及び買掛金	26,986	30,045	3,058
1年内返済長期借入金	13,951	12,743	△1,208
未払法人税等	2,052	3,787	1,735
その他の固定負債	27,162	28,171	1,009
固定負債	69,249	68,015	△1,233
長期借入金	26,644	25,643	△1,000
その他の固定負債	42,605	42,371	△233
負債合計	139,402	142,762	3,360
純資産の部			
株主資本合計	74,458	79,865	5,407
その他の包括利益累計額	2,225	2,269	44
非支配株主持分	4,750	5,269	518
純資産合計	81,434	87,404	5,970
負債・純資産合計	220,836	230,167	9,331

キャッシュ・フロー



(単位:百万円)

現金及び現金同等物は401億54百万円となり、
前連結会計年度末に比べ70億84百万円増加

	FY2016 2Q	FY2017 2Q	増減
営業活動によるCF	16,666	24,114	7,448
投資活動によるCF	△ 7,173	△ 1,409	5,764
財務活動によるCF	△ 9,200	△ 15,627	△ 6,426
現金及び現金同等物の増減額	319	7,084	6,765
現金及び現金同等物の期首残高	36,150	33,069	△ 3,080
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,469	40,154	3,684

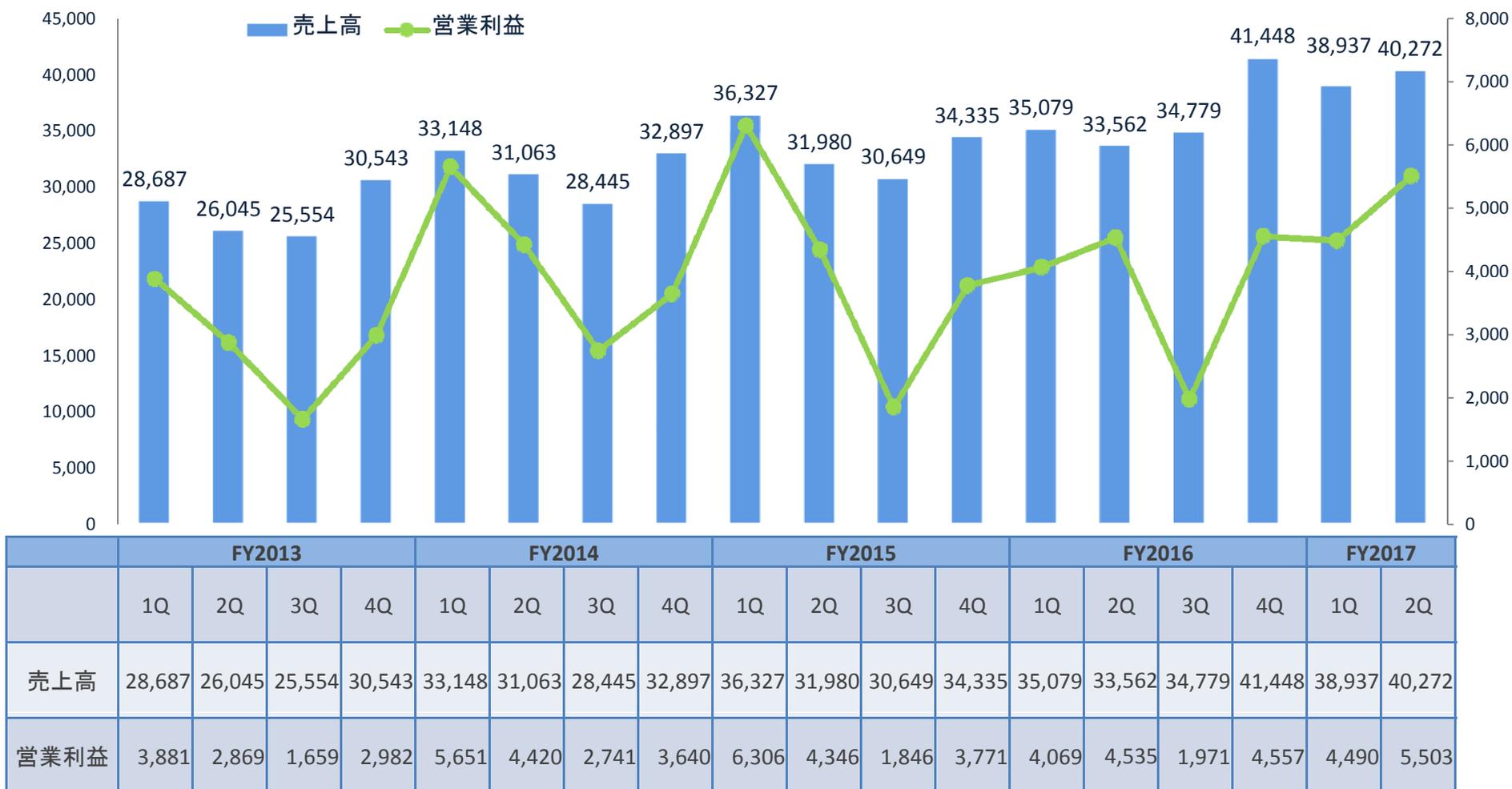


四半期決算推移



(単位:百万円)

売上トレンドは最終の第4四半期から第1四半期にかけてピークを迎え、
第2四半期、第3四半期については減少する傾向



1. 2017年10月期 第2四半期連結業績

2. 2017年10月期 業績予想

3. 今後の展開

(単位:兆円)

東日本大震災からの復興のため、多額の震災関連予算が執行



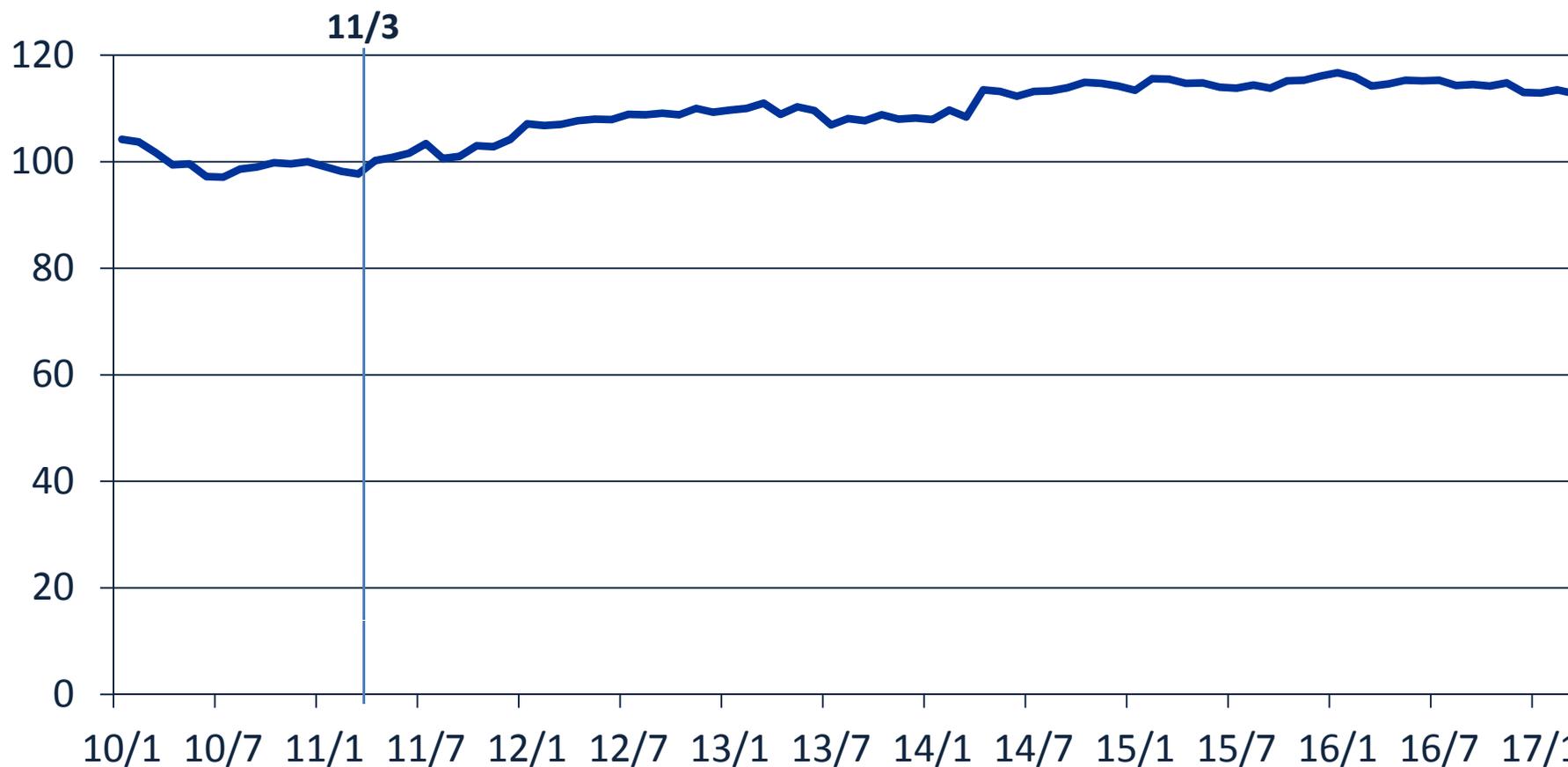
年度	2012	2013	2014(見込み)	2015(見込み)	2016(見通し)	2017(見通し)
建設投資	45.3 (4.6%)	51.3 (13.3%)	51.2 (-0.1%)	51.0 (-0.6%)	52.2 (2.4%)	51.7 (-1.0%)
政府建設投資	19.7 (5.9%)	22.6 (14.4%)	23.0 (1.8%)	21.6 (-6.1%)	22.0 (1.9%)	21.8 (-0.8%)
民間住宅投資	14.1 (5.4%)	15.8 (12.0%)	14.1 (-10.6%)	14.4 (2.3%)	15.2 (5.2%)	15.0 (-1.2%)
民間非住宅建設投資	11.5 (1.5%)	12.9 (12.8%)	14.2 (9.4%)	15.0 (5.6%)	15.1 (0.6%)	14.9 (-1.2%)
実質建設投資	43.3 (6.2%)	47.9 (10.7%)	46.7 (-2.7%)	46.6 (-0.1%)	47.8 (2.5%)	46.5 (-2.8%)

資料出所:一般財団 建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し(2017年4月)」

企業向けサービス価格指数(建設機械レンタル)



企業向けサービス価格指数の建設機械レンタルの指数
2011年3月を境に緩やかな上昇傾向



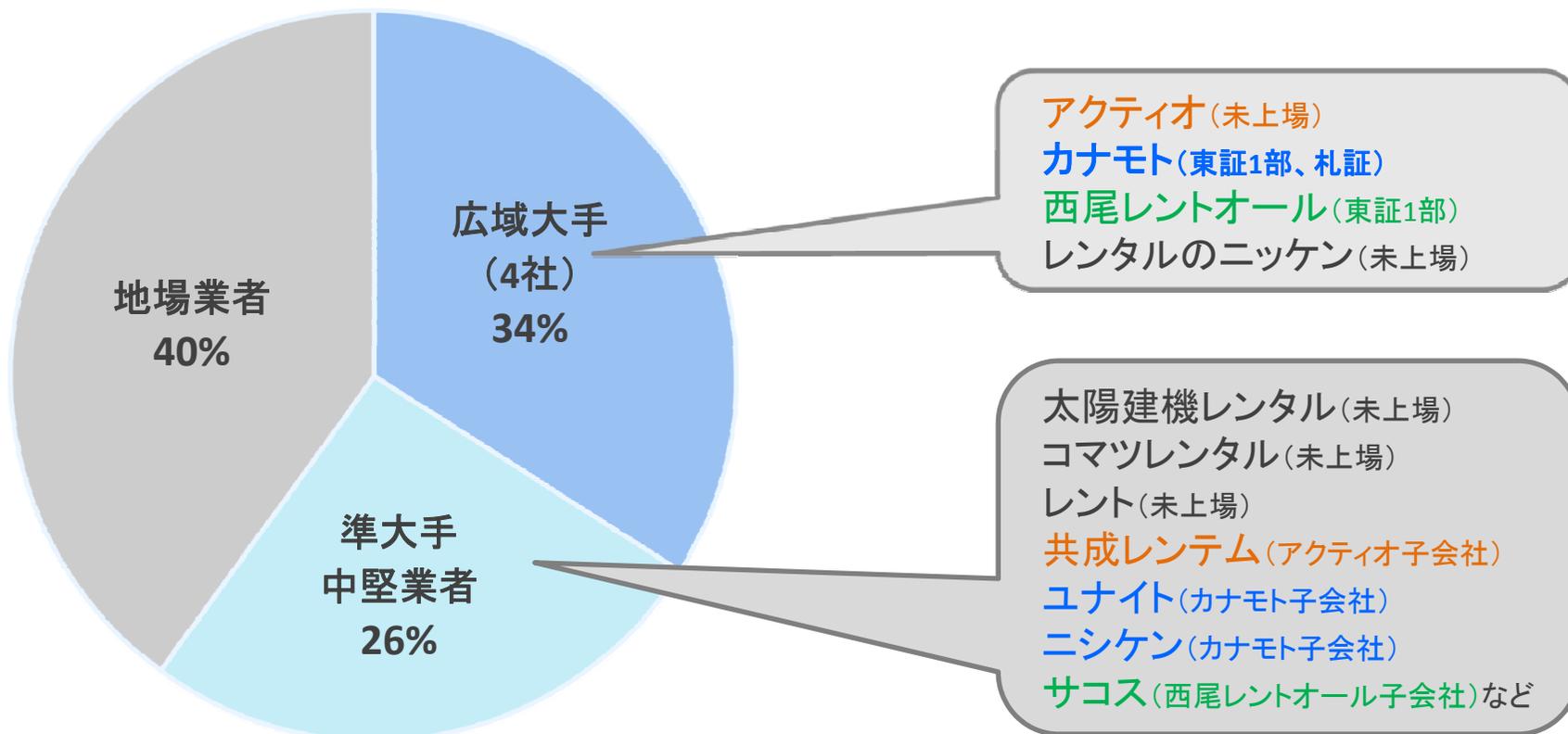
資料出所: 日本銀行「物価関連(PR)」

建機レンタル業界の概況



建機レンタルの競合他社は約2,000社

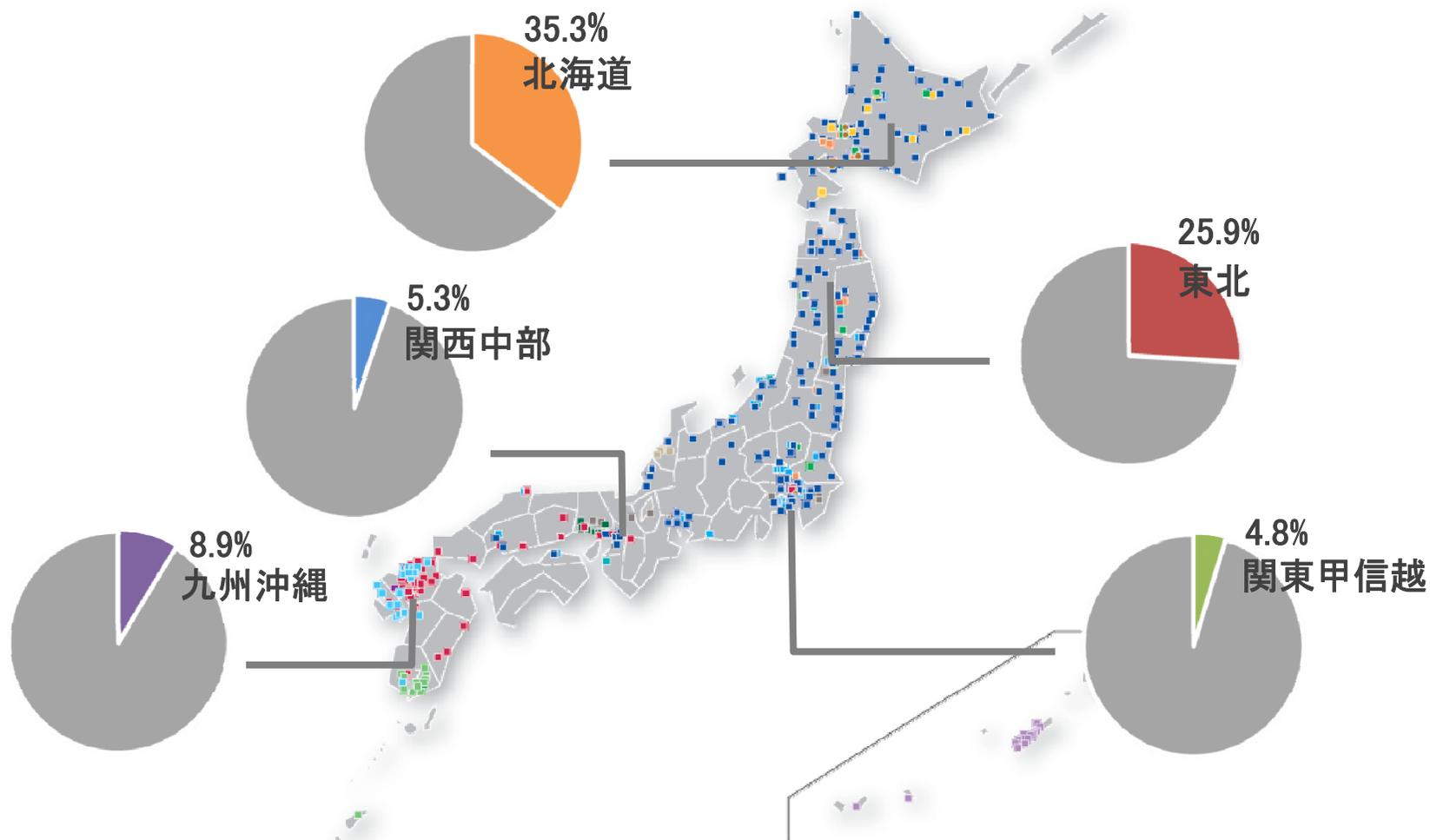
最近の各社単体比較データでは当社を含む広域大手業者が約34%



資料出所: 国土交通省「建設総合統計」出来高ベース、各社有価証券報告書・HP等から算出
準大手中堅業者は複数都道府県に拠点展開されていることを基準に算出

当社の地域別シェア

空白エリアを優先した地域戦略推進・営業強化とシェアの拡大



資料出所:国土交通省「建設総合統計」出来高ベースを元に一律2.5%で算出し
2016年10月末の建設関連事業の地域別売上高と比較したもの

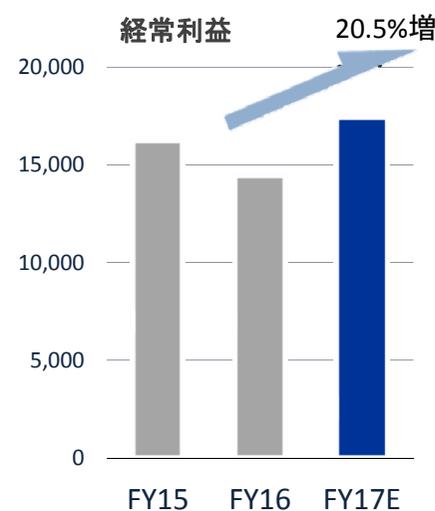
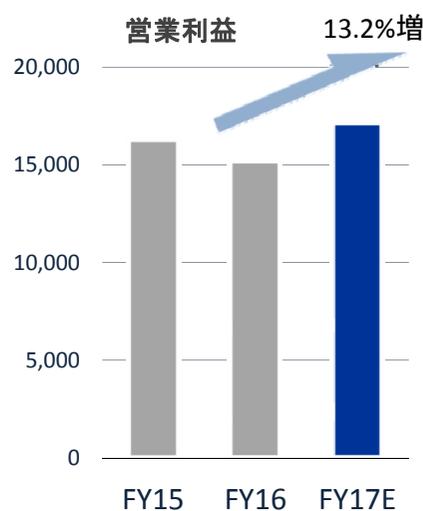
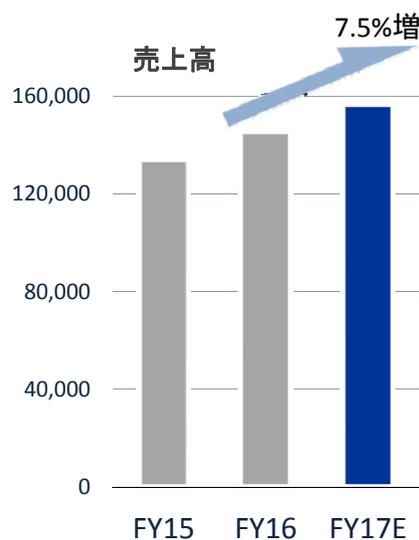
2017年度連結累計期間業績予想



(単位:百万円)

震災復興事業や東京五輪に向けた関連工事の加速やインフラ再整備など建設需要は底堅く推移することが見込まれる

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS
2017年10月期連結累計予想	155,800	17,130	17,360	10,730	¥303.63
前回発表数値(2016.12.9)	153,000	15,820	15,580	9,460	¥267.69
前年同期比	7.5%	13.2%	20.5%	32.5%	—
2016年10月期 連結累計実績	144,870	15,134	14,405	8,098	¥229.16
前年同期比	8.7%	△7.0%	△10.9%	△15.3%	—



配当政策



(単位:円)

2016年10月期は年間配当45円(中間配当15円)

2017年10月期は年間配当50円(中間配当15円)を予定

